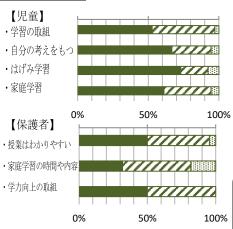
【学校評価】今年度を振り返る~学校評価の結果より~

先般はアンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者や地域の皆様、児童や教職員のアン ケートの結果をもとに、今年度の成果と課題を学校評価としてまとめました。学校関係者評価委員の皆様に ご意見をいただき、保護者や地域の皆様の思いや願いをしっかり受け止めながら、今年度の教育活動の改善 に生かしていきます。



学習について Ι

1. 学力向上



2. ふるさと教育

【児童】 ふるさと学習は楽しい 【保護者】 ・ふるさと教育の成果 【地域】 ・ふるさと教育の成果 100% 50%

肯定的評価 80%以上でした。更なる学力向上のため、以下の点を改善しま

- 学習規律の向上
 - 学級経営の柱の一つとして子どもたちに気持ちのよい返事ができるように 呼びかけます。
 - ・チャイム着席への気持ちが高まるように教職員が始業時間と終了時間を 守る意識を高めます。ただし、前の時間の授業内容による時間の変更や教 室移動による始業時間のずれについては、子どもたちの休憩時間の保障 の点から、臨機応変に対応します。
- ○情報活用能力の育成
- · 教職員が ICT を活用した学習について研鑽を深めます。
- 家庭学習の習慣化
 - ・宿題の内容や程度について、再度教職員で共通理解を図ります。
 - ・学習の手引きにそった自学になるように子どもたちに呼びかけます。
- いよいよ統合です。子どもたちがスムーズに新横田小学校に移行できるように 各小学校と連携をとりながらやっていただいていると思います。単なる学年が上 がるだけではなく、先生や友達、学校の環境全てが変わっていきますね。新しい 学校の体制がこれから見えて〈るかと思いますが、配慮が必要な点や特性など が新しい学校にきちんと伝わっているといいなと思います。子どもたちも緊張する と思いますが、親もドキドキです!また、子どもたちはすぐに順応できるとは思いま すが、全ての子どもたちがストレス少なく新しい学校生活をスタートしてくれることを 願っています。

今年度も地域の方に様々なところで協力していただきながら,ふるさと学習を 進めていきました。「マキ田くん」はもちろん、「町探検」、「青木實三郎先生」 「馬木小学校の歴史」等,それぞれの学習で大変お世話になりました。子ども たちは、ふるさと馬木をさらに身近に感じる | 年になったと思います。今後も、保 護者,地域の方への感謝の気持ちを大切に,ふるさと馬木を愛する子どもたち を育てます。

- ・地域との繋がりが強い小学校です。統合後も繋がりが続くよう願っています。
- ・「まちたんけん」での担任のよい指導・支援でふるさとのよさを再発見し, いきいきと学ぶ姿や 150 年の馬木の歴史を閉じ新たな横田小へとつなぐ 5・6 年生の学ぶ姿に, これからの教育で中心になるべきエージェンシーを 感じました。世の中をよりよく変えていくために自分で目標を設定し振り返り行動する子どもたちの姿,学校の 姿を感じたからです
- ・「マキ田くん」の活動で小学生・先生に接していますが、小学生は良く育っていると思います。

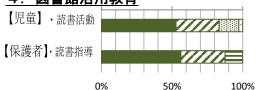
3. ねらいをはっきりさせ、取り組んだ行事

【保護者】 • 学習発表会 100%

今年度は有線放送等で地域の方にも呼びかけ、昨年度以上に馬木っ子発表会 等に来校していただき、子どもたちの活躍を見ていただきました。様々な行事で 「今年度で最後の…」という枕詞が付きましたが、子どもたちのアイディアを活か し、子どもが主体的に取り組める行事にしました。たくさんの方の参観により、子 |どもたちの意欲も高まりました。ありがとうございました。

・子どもたちの成長が顕著に分かる -年だったと思います。特に 5, 6 年生は、おそらく閉校となる学校生活が 最後との意識があったかと思います。馬木っ子発表会素晴らしかったです。感涙の一時をいただきました。

4. 図書館活用教育



今年度も地域ボランティアの皆様には,子どもたちに読み聞かせをしていただき,ありがとうございました。

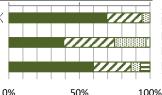
肯定的評価は 80%以上でした。統合準備がありますが、子どもたちが 本にふれられるように、3月もできるだけ図書館を開館し、読書に親しめ るようにしていきます。

5. 話す・聞く(コミュニケーションカ)

【児童】・人のことを大切にして聴く

考え、感想を話す

【地域】・子どもたちとの会話



児童アンケートでは、「話す」「聞く」ともに肯定的評価が概ね 80% 以上でした。しかし、聞く力については、さらに力をつける必要があると感じています。人のことを大切にして聴く態度の育成のため、活動と聞く時のメリハリをつける、話している人の方を向く等、継続して指導していきます。

Ⅱ 生活について

6. 人権 同和教育

今年度も、各学年、教職員がそれぞれに人権宣言を行いました。宣言を掲示し、折に触れて立ち返る機会を設け、生活を振り返ったり、人権意識を高めたりするツールとして活用しています。

 【児童】

 ・友だちを助ける

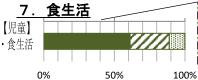
 【保護者】

 ・一人一人の

 よさを生かす教育

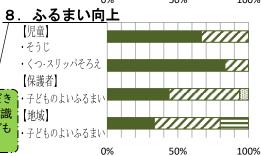
 0%
 50%

 100%

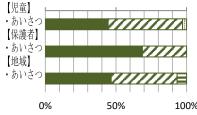


栄養教諭と担任,養護教諭が連携しながら,食事のマナーや健康によい食事について考えました。今後,食事マナー向上に向け,給食時に,縦割り活動やミニ指導を行います。

教育委員等の学校訪問の際,全校の靴が揃っていることをほめていただきました。児童会活動を中心に呼びかけている,「くつをそろえる」という意識は定着してきています。よい伝統を統合小学校でも継続できるように子どもたちのがんばりを認めていきます。

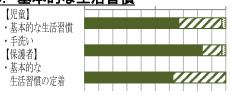


9. あいさつ



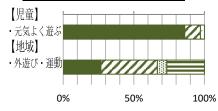
「児童・保護者・地域ともに肯定的評価が 180%以上でした。しかし、1人になると声 が小さくなったり、地域の方へのあいさつ に元気がなかったりする姿が見られます。 教職員から率先してあいさつをしたり、地 域の方の想いを伝えたりしながら、「いつ でも、どこでも、誰にでも」あいさつがで 100% きる馬木の子を目指します。

10. 基本的な生活習慣



0% 50% 100 肯定的評価は保護者,児童ともに 90%以 上でした。皆様のご協力に感謝しています。 今後も基本的な生活習慣の定着に向け,声 かけを続けます。

11. 体力作り(外遊び)

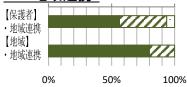


(今年度もロードレース大会の際にたくさんの声援をいただき,ありがとうございました。 大会に向け,体育の時間や中休みの時間を使って,熱心に練習に励む様子が見られました。

ました。 冬場は、縄跳び集会を目指して取り組みました。縄跳び集会は、いろいろな縄跳びの 技ができる上級生の様子から、自分も頑張ろうとする気持ちがもてる場となりました。 今後も体力づくりを自分のこととしてとらえ、進んで運動する子どもの育成を目指しま

Ⅲ その他について

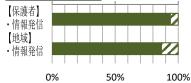
12. 地域連携



肯定的評価は保護者,地域の方ともに 80%以上でした。学校150周年記念事業,閉校式等に向け,地域の方々と更に連携していきたいと考えています。

・ 先日の馬木地区文化祭での子ども神楽 の発表は大変すばらしかったです。自分 たちで成功させたいという意欲が伝わ ってきました。半年間の練習で文句の一 言も言わず取り組んだことは本当にす ばらしかったと感じています。

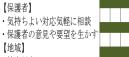
13. 情報発信



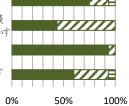
肯定的評価は保護者・地域ともに 90%以上でした。今後も定期的な学 校だよりの発行やブログの更新等を 行い、子どもたちの様子が地域や保 護者の皆様に伝わるように努めてい きます。

> 学校のブログは こちらから➡

14. 接遇



・接客対応・地域の意見や要望を生かす



接遇については,80%以上と肯定的な評価でした

はいる。 はいる。 はいる。 はいばの方、保護者の皆様には、 新横田小学校開校にあたり、様々にご い配をおかけしているものと拝察します。 今後も相談しやすい雰囲気づくり、 誠実な対応に努めていきます。